

評価項目	評価基準	配点 (点)	必須 項目	加 点 項 目
1. 当該業務遂行にあたっての経営基盤と能力				
A) 経営および技術 知見基盤の有無	応募会社の財務状況および業務実績に関する情報（アニュアルレポート、企業パンフレットなど）と、業務従事予定者の実績（経験、学位、資格など）が示されているか。	5	○	
2. 当該業務の実施方針等に関する事項				
B) 仕様書の理解度	仕様書に沿った目的・目標・内容が提案されているか。	5	○	
C)実施内容(体制・スケジュール・作業)の 妥当性	2023年度の実施体制と作業、およびスケジュールについて妥当な内容が示されているか。	20		○
3. 事業構想の実施方針などに関する事項				
D)スケジュール	事業構想において 2030 年度、もしくはそれ以前に CO ₂ 圧入を開始するスケジュールとなっているか。	5	○	
E)CO ₂ 貯留量	CO ₂ 貯留開始時点において 50 万トン/年以上のレートでの圧入が可能な設計であるか。	5	○	
F)事業構想の特徴	分離・回収、輸送、貯留分野の全てを網羅した事業構想であり、先進的 CCS 事業の要件として示した事業構想の特徴を満たしているか。	5	○	
G)実現性	2030 年度までの CO ₂ 貯留開始を想定した場合の事業構想として、妥当なスケジュール、実施体制、内容（貯留地域からの理解を得られる取り組みを含む）が示されているか。	20		○
H)拡張性	2030 年度以降の拡張計画で CO ₂ の回収・輸送・貯留量の増大とそれに伴うコスト抑制に対する具体的な計画（事業の効率化や BECCS ^{*1} 、DACCS ^{*2} 、ハブ&クラスターなどへの取り組み）があるか。	15		○
I)経済性	2030 年度時点における CO ₂ トン当たりの見込みコスト、および 2030 年度以降の収益性に対する見通しが含まれているか。	10		○
J)波及性	事業の広報活動や知見の共有、地域への貢献性、製造業や農業への CO ₂ 利活用（CCU ^{*3} ／カーボンリサイクル）に取り組もうとしているか。	5		○
4. ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する事項		5		○

*1 BECCS: Bio Energy with Carbon Capture and Storage

*2 DACCS: Direct Air Carbon Capture and Storage

*3 CCU: Carbon capture and utilization

1.~3.の評価項目について

必須項目の評価基準： 要件を満たすか否かの2段階評価。
要件を満たす場合、5点を付与し、満たさない場合、0点とする。

加点項目の評価基準： 4段階評価を実施し、各項目の配点に応じて点を付与する。